阿知須町広報

昭和39年3月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
印刷 宇部新聞印刷所

No.149 この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

心の目
いつもひらいて
火の用心

3月

今月の納税は
国保保険税の第10期分
年金保険料の3月分

心配ごと相談
日時 3月10日、10時から
場所 町役場議場

新しい時代の家庭教育はこうしたらよい

子どもの教育には学校教育と社会教育とがありますが社会教育のうち家庭教育に対してお母さん方、お父さん方は一体どのようにお考えでしょうか。

去る2月15日、山口市、防府市、佐波郡、吉敷郡の2市2郡のPTAの方々約300人が、阿知須小学校講堂に集まられて「PTA成人教育研究協議会」が開催されました。

この研究協議会の中で「新しい時代の家庭教育はどのようにしたらよいか」というテーマで、パネル討議が行なわれ、「親子の意識のずれの問題」「家庭学習の問題」「しつけ反抗の問題」などについていろいろ話し合われました。

親子の意識のずれの問題

小、中学校の子どもを対象とした家庭では、親子の意識のずれがあって、教育する際にうまくいかないがどうすればよいでしょうか。

◎話し合いで解決を

学校教育がどの程度家庭に浸透しているかということが、我々が子どもの年代に下がってよく話し合うことによって、親と子の心の触れ合いができ、このことによって意識のずれをなくすことができる。

◎父親の反省を

PTA活動ですら母親が主であるように、家庭において父親が子どもの教育に対する意識が薄いのではないか。また家庭構成員（老人、親、子ども）の感覚のずれが複雑であるから、まず家庭を浄化して、環境を整えることが大切である。

このような意見が述べられた。

◎家庭教育とは

「新しいといってもこの世の中に新しいものはなく、世の根本理念は常に不変である。まして教育の理念が変るはずはありません。

生まれた子どもは親の性質をもって生まれてくる。それから子どもの母についてくるものが家庭教育ではないでしょうか。そういう意味からしてお母さん方が職をもつておいでる家庭とか、共稼ぎの家庭においては、子どもの教育に対して、なんらかの工作をこうして、一本の筋金を通し家庭教育が必要ではないでしょうか。

また意識のずれについて私は、一家庭において子どもの教育に対するわけはない。たしかに形とか受持は違うかもしれないが、理念という一本筋は決して違うはずはない。それを違ってずれがあると考えるところに、無理があるのではないでしょうか」という意見を述べられました。

家庭学習の問題

◎もう少し勉強してくれたら

というのが親の共通した悩みの種ではないでしょうか。その原因などについて探研してみることが必要でしょう。

◎学習に必要な環境を

まず第一に学習に必要な環境を作ってやることが大切です。常に安心して勉強でき、また親自身が勉強して、子どもに学習の雰囲気を作ってやり、子どもが勉強している時は親も勉強しているのだという熱心な気持が必要でしょう。

◎家庭学習の基礎は早いうちに

小学校一年から三年までの間に家庭学習の基礎ができるように、この間、母親がそれについて勉強することが大切です。

◎基礎感をもたせる

子どもとは自発的に勉強しないものではないでしょうか。そこである程度子どもに優越感をもたせ勉強しようとする気持を誘発させるのも良いのではないか。

この問題に対して目野先生は、家庭学習には二通りあり一つは宿題であり、一つは自ら行う学習である。私は子どもが勉強しないのは、意欲の問題だと思う。何をしても意欲をもたせることが大切です。これには興味をもたせることです。例えば子どもの一つの長所を伸ばしてやれば、他の物もそれに関連して伸びていくものだ。すなわち子どもに意欲がつけば自ら伸びていくものだ。

反抗、しつけの問題

反抗は悪いのではなく発達段階として一応だれもがくるものです。それに対して、どうすればよいかまたしつけの問題について、次のような意見が述べられました。

◎子どもの立場を理解、尊敬して

反抗の原因は同かく、それは基本的な自己の要求が満されない場合情的、情緒的に考えていき、人間関係においては、いつも民主的でなくてはなりません。それによって家庭の調和をはかつてゆくべきでしょう。

◎子どもに責任感を

また目野先生は“しつけ”に対して「行儀が悪いのではなく知らないのではないでしょうか。一般にいわれている“しつけ”とは挨拶とか礼儀などの一種の生活のしつけが多いのであるが、本当のしつけとはそんなものでは良いのでしょうか。私は子どもに責任感をもたせるものだと思います。すなわち“自分が現在この地位にあるのだ”という責任感をもたせたしつけでなければならないと思います。

ヨーロッパでは家の経済状態、家庭の問題をよく子どもに話し、それによって子どもの責任感を養うようにしています。

また親が子どもをしかる場合、理念のないしかり方は“愛のムチ”となるが、将来子どものためにならない」という意見でした。

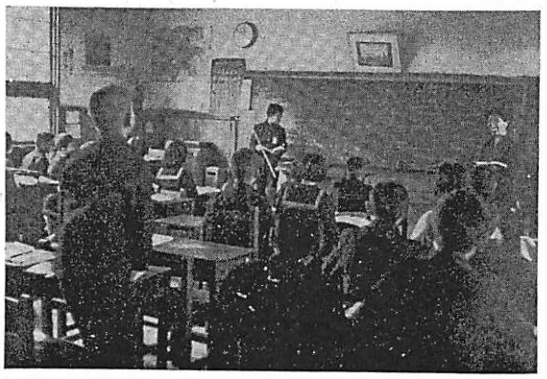
最後に目野先生は、

“三つ子の魂しい百まで”という諺がありますが、子どもの小さい時が一番大切でこの時にしつかり家庭教育をしなければならない。

◎◎◎

◎人間関係は常に民主的に

家庭における人間関係も封建的な考えでなく、常に安定感を持たせ親よき相談相手となり、親も子どもによって教育されることが望ましい。



学校教育がどの程度家庭に浸透しているでしょうか

家庭学習には宿題と、自ら行う学習とがありますが、家庭学習の基礎は早いうちにしつかり身につけさせましょう

就任の挨拶

阿知須町助役 松崎徳彦

今回私は再び助役に選任されましたが、町民各位には、この4年間一方ならぬご指導とご鞭撻を賜り衷心より感謝いたしますと共に厚く御礼申し上げます。

さて日夜阿知須町の発展を念願されます町民各位の涙ぐましい努力の賜により、ここ2、3年海に陸に驚異的な躍進を続けてまいりました阿知須町において、今なお山積しています懸案事業と取り組んで、さらに躍進に躍進を重ねようとするこの大事な時に当り、浅学非才、もとよりその器でない私ではございますが、一旦お受けいたしました以上は、町長の意志に従いよき女房役として、また町民各位の福祉増進に一身を捧じて本町の発展に努力いたす覚悟でございます。

どうか私の意のあるところをくみとられまして、なお一層のご支援とご鞭撻をお願い申し上げまして就任の挨拶といたします。

3月21日までに必ず

町県民税の申告を

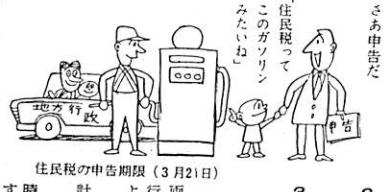
昭和38年度所得税の確定申告はすみましたでしょうか。まだ申告のすまない方は3月16日までに必らず申告して下さい。

所得税や事業税の申告をすまされた方は町県民税の申告もすまされたことになりますがその他の方は3月21日までに昭和38年度の所得を計算され申告して下さい。

なお所得の計算を国の示す標準によつて申告しようとされる方は次の日程によつて、申告の受付をいたしますので、もれなく申告して下さい。

部落別申告日程

3月7日 井関、野口、浜表
3月9日 岡、門松、旦北、旦東
3月10日 旦西、岩西、岩前、岩西前
3月11日 岩辻、岩上、飛石、浜
3月12日 鴨生原全区、東条全区
3月13日 細田全区、中村、西条、寺河内
3月14日 小古郷全区、砂金全区
3月15日 9日、10日、11日、12日、13日、14日に申告できなかつた方



住民税の申告期限（3月21日）

なお3月8日、3月15日の両日曜日は午前中記載事務を行いますから必ず洩れのないように申告して下さい。

なお3月16日以後は自己の計算によつて申告して下さい

前記日程受付事務は午前9時から町議会議場で行ないます。

昭和38年度下半期小児マヒ投与についてのお知らせ

小児マヒ生ワクチン投与を次の要項により行いますので、該当者のうち希望者は3月8日までに申告書と料金一人当り80円を添えて区長さんに届け出て下さい。

◎該当者：昭和36年12月1日から昭和38年2月28日までの出生者。

◎日時 昭和39年3月17日、午後1時30分から午後3時まで

◎場所 阿知須小学校

◎のむ時の注意

つぎのような場合は飲むと具合が悪いことがあります。

①発熱、下痢などがある場合
②病後で衰弱しているとき
③栄養障害の著しいとき
④医師が不適当と認めるとき

なお投与会場で医師に相談して下さい。

◎飲む方法や飲んだ後のことについて

①飲んだ後とくに入浴をやめたり食事に注意する必要はありません
②今まで特別の副作用はありませんでしたが、具合の悪いことがあれば、なるべく早く医師に相談して下さい。

なお該当者以外の方はお受けできません

固定資産縦覧期間第一期分納期が一カ月延期

今まで3月1日から行なわれていた固定資産縦覧期間が1カ月延期されて4月1日から同月20日までとなり、また固定資産税第1期分の納期も4月中から5月中に延期されましたのでお知らせ致します。

土地、家屋、償却資産の各資産を通じて、適正でしかも均衡のとれた評価を行つたために、新しい評価方法が昭和39年度から適要されますが、新評価額に基づく課税が円滑に行なわれるため、また評価事務の進捗状況の大勢を考慮して

農業就業労働賃金統一!!

かねてから問題になつていた本町の農業就業労働賃金が去る2月13日、定例農業委員会において統一が決定いたしましたのでお知せいたします。

5月耕転機ツク代	反当り	2,200円（5畝以下2割増）	
秋田 鋤ツク代	反当り	1,800円（〃）	
秋田耕転機ツク代	反当り	2,200円（〃）	
秋田 砕土	往復	110円（〃）	
特殊田（深田）		2,700円（〃）	
畑耕起 耕転機		1,500円（〃）	
畑耕起 鋤		900円（〃）	
田植	女1日	600円	
手常雇	女1日	400円	男1日600円
刈取り	女1日	500円	
脱穀	麦1俵	130円	稲1反分 1,100円
苗代委託	苗1反分	1,000円	

☆寄付二件

右二件は社会福祉事業資金として

一金 一千円也 藤井春子（門松）
一金 一千円也 国司恭平（中村）

入学と卒業

3月ともなれば温い日ざしが、また野や山には小鳥がさえずり、草木は青い芽をふくらませ、すっかり春めいてきて解放感をいだかせます。

子どもたちには入学、進学、就職などの学校関係の行事が一段落して春休みに入るわけですが、父兄の方方にとっては頭の痛い季節でもあります。

そこで小学校に入学するまでの指導について、また最近大きな社会問題として取り上げられている青少年の非行化。

そして中学、高校を巣立たれて就職される方々の心得などについて述べてみましょう。

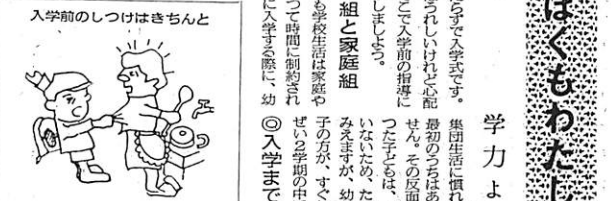
ぼくもわたしも小学一年生

学力よりもしつけ健康を

あと30日たらずで入学式です。お母さん方はうれしいけれど心配でしょう。そこで入学前の指導についてお話しましょう。

◎幼稚園組と家庭組

何といっても学校生活は家庭や幼稚園とは違って時間に制約されます。小学校に入学する際に、幼稚園（保育所）から入学する子どもと、家庭から入学する子どもとがありますが、幼稚園に通っていた子どもは、たしかに



集団生活に慣れていて、学校では最初のうちはあまり手がかからません。その反面幼稚園にいかなかった子どもは、団体生活に慣れていないため、たえず不安な様子がみえますが、幼稚園に通っていた子の方が、すぐれているのはせいぜい2学期の中ばころまでです。

◎入学までの能力

近ごろのお母さん方は「教育熱心」のあまり、もう学校にかよるんだから、といって読み方、書き方、数え方をムリヤリに教えこむことは反省してみる必要があります。理解もなく覚えたとて、決して子どものためにはなりません。勉強のことは入学してから、すべて学校の指導にまかせましょう。

ではどのくらいの「力」が一通われるでしょうか、できれば自分の名前が平かなで書けまた読めて自分の持ち物がわかる程度で結構です。また数は・10・まで数えられれば十分です。むしろ友だちと仲良く遊べたり話し合える子どもに指導しましょう。

◎入学式までのしつけ

①一人で便所に行ける。
②自分で自分の持ち物の始末ができること。（たとえば自分の勉強道具は、一人できちんとしまうことができること。）
③平かなで書いた自分の名前がよめるように。
④自分の住所、両親の名前がはっきりいえること。
⑤右側通行が守れること。

少年非行防止は まず環境から

最近社会問題として大きくクローズアップされています少年の非行化。これを考えてみますとこれは子どもの罪でなく、我々おとなの罪ではないでしょうか。社会全般、学校がこれら青少年を生みだしたのではないでしょうか。こういうことを考えた時に、我々の責任は非常に大きいものを感じます。

また卒業、進学、就職などの行事が一段落してまいります3月ごろから、安心感がでてとかく少年の非行化が目立ってくるものです。そこで将来を担う少年の健やかな成長のために、家庭では次のことに注意しましょう。

環境の整備を

①家庭の環境が悪い少年は非行化しやすいから、まずおとなの自身が自分の生活態度を省みると共に、少年の日常生活に関心をもちたとえば服装、持ち物、交友関係外出時間、こづかいの使い方など十分気を配りましょう。

②いかがわしい映画、雑誌、写真などが少年非行化の直接、間接の原因になっていることが多いので刺激を与えるようなものは少年の目にふれないようにしましょう。

③非行少年を暴力組織に結びつけて、かけて糸をひくという卑劣な手段も見られます。そこで少年をいくものにしようとする「ぐれん隊」や暴力を追放するためには、どんな小さなことでもすぐ警察に届けましょう。

またこうした年ごろになりますと家庭の温い見守りがとくに必要です。この時期の家庭の一般的な心がけとして、子どもが本当に心をうちあけられるような親であり、子どもの言葉によく耳を傾けてよく相談にのるような態度、雰囲気が必要です。

常に健康に注意・よき友を

確実・正直・信念をもつて

就職は人生を左右する大事な問題です。平素から自分が考えてきた職業を選ぶことが最も大切なことだと思います。

父兄が教育、定時制高校などの制度により、働く青少年の意志の持ち方一つにより、立派な技術者になれるということで、立派な技能者になってほしいものです。

職場を作るために先輩の言いつけを守り、特に秩序を重じていたゞきたいものです。

またよき友を得るとか、良いとつとも大切なことだと思います。

現在では職業訓練所または通信進めるかぎり、どこの会社もこうした人間像を重じています。

就職するとともに進んで実行するように、心がけていたゞきたいものです。

就職はがあります。この点について父兄も十分に心がけなければならない事なお問題です。

また就職したら確実、正直に働くことが最も大切なことです。そして常に健康に注意し、明るい職場を作るために先輩の言いつけを守り、特に秩序を重じていたゞきたいものです。

また就職したら確実、正直に働くことが最も大切なことです。